

QLSCH

カムサイドクランプ

標準
在庫品

RHS

イマオ 製品ムービー公開
WEB

IMAO



QLSCH-L
(軽荷重タイプ)

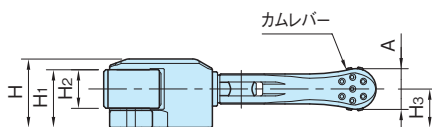
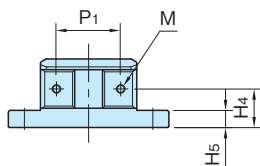
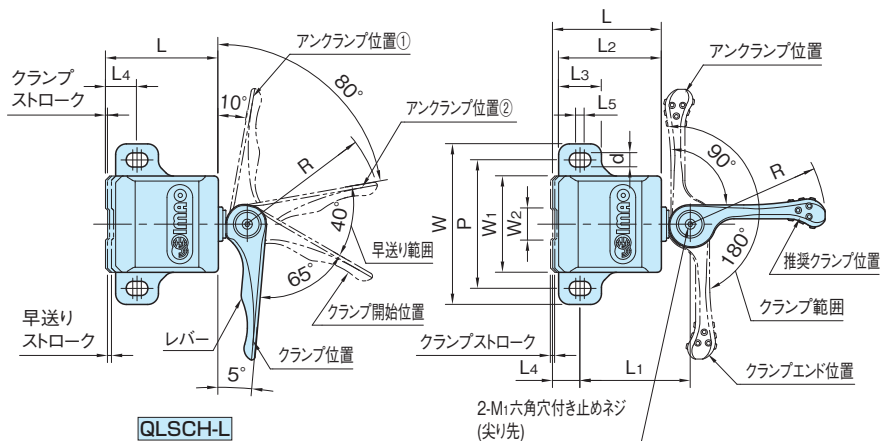


QLSCH
(標準タイプ)

★One Point

クランプ力が一定な軽荷重タイプ
クランプ力が加減できる標準タイプ

タイプ	本体	口金、シャフト	カムレバー、レバー
QLSCH-L	S45C 四三酸化鉄皮膜	S45C 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜 研磨仕上	SCM440 焼入焼戻 無電解ニッケルメッキ
QLSCH			SCM440 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜



QLSCH
(標準タイプ)

タイプ	W ₁	W ₂	H ₁	H ₂	M	P ₁	H ₄	L ₄	W	L ₃	H ₅	d	L ₅	P
QLSCH32	45	15	27	18	M4×0.7深さ6	30	18	13	75	20	8	6.6	3	60
QLSCH40	60	20	33	22	M5×0.8深さ8	40	22	17	100	26	10	8.6	4	80

タイプ	H	L	L ₂	R	L ₁	H ₃	M ₁
QLSCH32	32	51	48	63	51.5	18	M4×0.7-5L
QLSCH40	40	67	63	80	67	22	M5×0.8-6L

関連製品ページ



工具締付けタイプもございます。
QLSCH-H サイドクランプ
 (P.1584 参照)

■軽荷重タイプ

品番	A	クランプストローク注1)	早送りストローク	レバー荷重(N)注2)	クランプ力(kN)	質量(g)	価格
QLSCH32L	14	0.3	0.8	40	0.6	600	16,800
QLSCH40L	18	0.4		50	1.2	1320	22,100

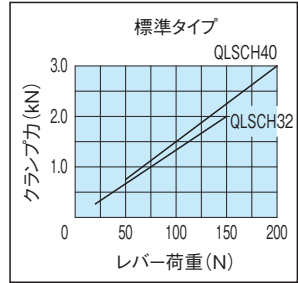
注1)ワークのパラツキは0.1mm以内にしてください。
 注2)レバーをクランプ位置まで倒した時の荷重です。

■標準タイプ

品番	A	クランプストローク	カムレバー(P.216参照)	レバー荷重(N)注3)	クランプ力(kN)	質量(g)	価格
QLSCH32	19	1.6	QLCA-06	150	2	620	16,800
QLSCH40	24	2.2	QLCA-08	200	3	1360	22,100

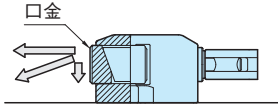
注3)レバーに掛けられる許容荷重です。

能力線図



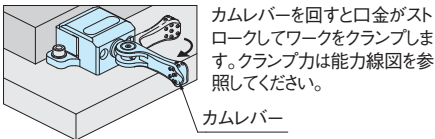
特長

- カムレバー式のため、ワンタッチ操作で素早くクランプできます。
- 軽荷重タイプは、内蔵バネにより常にクランプ力が一定です。
- 標準タイプは、レバー荷重によりクランプ力が加減できます。
- 口金の先端は研磨仕上げですので、ワーク仕上面のクランプも可能です。
- クランプ時、口金は下方方向への力が掛かりワークの浮き上がりを防止します。



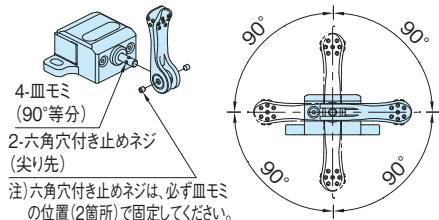
使用例・使用方法

■標準タイプ

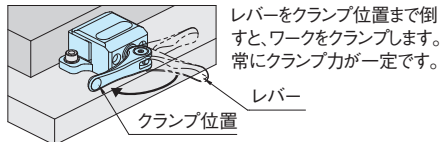


レバー位置の変更

レバーの操作方向は、軽荷重・標準タイプ共に六角穴付き止めネジで上下左右(90°毎)に変更できます。

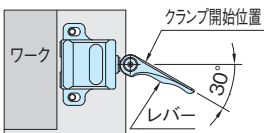


■軽荷重タイプ

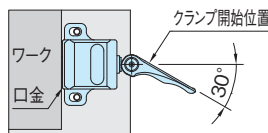


取付方法 (軽荷重タイプ)

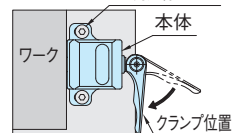
軽荷重タイプの取付けは、クランプストローク内で一定のクランプ力を得る為、下記の手順で行ってください。六角穴付きボルト



①レバーをクランプ開始位置にセットしてください。



②口金をワークに当てます。



③本体を六角穴付きボルトで固定します。レバーをクランプ位置まで倒すとワークがクランプされます。